

令和6年度公共ホール音楽活性化支援事業

# 村上敏明 & 申川賢一 デュオ・リサイタル

日本とイタリアの心をうたう！

## Program 第1部

### オペラ歌手が歌う昭和歌謡

- ♪ 蘇州夜曲 作詞:西條八十 作曲:服部良一
- ♪ 見上げてごらん夜の星を 作詞:永六輔 作曲:いずみたく
- ♪ すみれの花咲く頃 訳詞:白井鐵造 作曲:デーレ
- ♪ アクア 作曲:坂本龍一(ピアノ独奏)
- ♪ サマー 作曲:久石譲 (ピアノ独奏)
- ♪ また会う日まで 作詞:阿久悠 作曲:高美京平
- ♪ ここに幸あり 作詞:高橋殉太郎 作曲:飯田三郎
- ♪ 愛燦燦 作詞・作曲:小椋佳

## Program 第2部

### 情熱のカンツォーネ

- ♪ フニクリ・フニクラ デンツァ
  - ♪ 帰れソレントへ クルティス
  - ♪ つれない心(カタリ・カタリ) カルディッロ
  - ♪ コメ・プリマ パオラ
  - ♪ 間奏曲 マスカーニ(ピアノ独奏)
  - ♪ ヴォラーレ モドゥーニョ
  - ♪ オペラ「トゥーランドット」より  
"誰も寝てはならぬ" フッシャゴ 他
- ※変更になる場合もございます。

2024

# 9.21土

開場13:30 開演14:00  
東与賀文化ホール

佐賀市東与賀町下古賀1228-3

村上敏明(テノール)

申川賢一(ピアノ)

オペラ歌手が歌う昭和歌謡と、  
情熱のカンツォーネ！

©Mika Oizumi

チケット 指定席 一般 2,500円  
大学生以下 1,500円

※消費税込 ※当日料金同じ  
※未就学児の入場はご遠慮ください。(託児サービスはございません。)

プレイガイド 東与賀文化ホール、佐賀市文化会館、佐賀玉屋  
ローソンチケット <https://t.like.com/> (Lコード:81691)  
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:272-850)

■主催/公益財団法人佐賀市文化振興財団 ■助成/(一財)地域創造 ■制作協力/(一社)日本クラシック音楽事業協会 ■後援/佐賀市教育委員会、エフエム佐賀

◎お問合せ/東与賀文化ホール TEL 0952-45-3939

ホームページ <https://shinpoo.jp>  
E-mail [higasiyokabunka@gmail.com](mailto:higasiyokabunka@gmail.com)

駐車台数に限りがあります。徒歩・自転車・公共交通機関での利用、乗り合わせでのご来場にご協力くださいますようお願いいたします。

2024年度オフィシャルパートナーとして、佐賀市文化振興財団の文化事業への協賛を通し地域文化の振興をサポートしています。

shunpookai  
UEMURA HOSPITAL  
Established in 1910 Historical From 1723

株式会社 大神  
Daishin Co.,Ltd.

あなたの笑顔がみたくら  
佐賀信用金庫

溝上薬局  
SINCE 1910

佐賀トヨタ

大坪産業株式会社

JF 佐賀県有明海  
JF佐賀県有明海  
漁業協同組合

RICOH  
リコージャパン株式会社

松尾建設

生活エネルギー  
TAJIMA

JAバンク佐賀

戸上電機製作所

# 村上敏明&中川賢一 デュオ・リサイタル

～日本とイタリアの心をうたう!～



## 村上敏明 テノール歌手 Toshiaki Murakami

国立音楽大学声楽学科卒業。文化庁在外研修員として、2001年よりイタリア・ボローニャへ2年間留学。その後、2007年までイタリアに在住。イタリアオペラを中心に60役を超える幅広いレパートリーを有し、国際的に活躍を続けている。

2002年に、オルヴィエートのマンチネリ劇場にて「リゴレット」マントヴァ公爵でヨーロッパデビュー。「蝶々夫人」ピンカートン、「イルトロヴァトーレ」マンリーコ、「ナブッコ」イズマエーレ、「トスカ」カヴァラドッシ等をイタリア各地で主演し、活躍を続けている。

藤原歌劇団では、「椿姫」アルフレード、「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「ルチア」エドガルド、「仮面舞踏会」リカルド、「リゴレット」マントヴァ公爵等、新国立劇場では、「椿姫」アルフレード、「蝶々夫人」ピンカートン、「愛の妙薬」ネモリーノ、「黒船」領事ハリス、「修禅寺物語」頼家、「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ等に主演し、常に最大級の賛辞を受けている。第9回マダム・バタフライ世界コンクール優勝のほか、15の国際声楽コンクールで優勝または上位入賞。2004年には、第40回日伊声楽コンクール第1位、第35回イタリア声楽コンクール・シエナ大賞と、国内2大タイトルを獲得し話題を集める。

2010年6月には、イタリア・スポレートのDue Mondi音楽祭より招待され、ヘンツェ作曲・三島由紀夫原作のオペラ「午後の曳航」の舞台上演世界初演で、主役のNOBORU役を演じ、ヘンツェ本人をはじめ、各マスコミより絶賛された。同公演は、イタリア国営放送RAIで、ドキュメント番組(Prima della prima)およびオペラ全曲が放送された。

2012年から、9年連続でNHKニューイヤーオペラコンサートに出演。今後も、大舞台での出演が多数予定されている他、年間100公演を超えるステージで活躍している。

平成16年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。八王子コミュニティオペラ芸術監督。勝浦歌劇団総監督。藤原歌劇団団員。人気実力ともに、日本を代表するテノール歌手として、活躍の幅を広げている。



## 中川賢一 ピアノ Ken'ichi Nakagawa

桐朋学園大学音楽学部でピアノを専攻し、同時に指揮も学ぶ。卒業後渡欧し、ベルギーのアントワープ音楽院を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ヨーロッパ、北米、南米、アジアの国々の音楽祭出演。日本ではサントリーサマーフェスティバル、東京の夏音楽祭、武生国際音楽祭、仙台クラシックフェスティバルに度々参加。

1998年帰国後はソロ、室内楽奏者、指揮者として活動。新作初演も多い。NHK-FM、NHK-BSクラシック倶楽部に度々出演。ダンスや朗読など、他分野とのコラボレーションも多い。夏木マリの「印象派」シリーズに連続出演、平野文他との朗読と音楽のコラボレーションなど著名人とも共演。

指揮者としては、東京室内歌劇場、東京フィル、広響、仙台フィル他と共演。

また、東京フィル、礼響、水戸室内管、NHKテレビ「名曲探偵アマデウス」等で、様々な対象へピアノ演奏とトークを交えたアナリーゼを行っている。

全国各地でアウトリーチ活動、ワークショップやコンサートを行う一方、地元参加型の舞台作品制作などに指揮者・編曲者として携わる。また、現代音楽を初めて聞く方へのレクチャーコンサート、ワークショップも積極的にを行い現代音楽の普及にも務めている。子供向けのプロジェクトも多く、未就学児参加可能な演奏会、幼児向けの音楽会のプロデュースも数多く行っている。東与賀にはピアノワークショップやコンサートなどで度々登場している。音楽監督を務めたフィリップ・グラス作曲オペラ「浜辺のアインシュタイン」(演奏会形式・抜粋版)で令和4年度第77回文化庁芸術祭大賞受賞。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業、(公財)ソニー音楽財団の「こどものためのクラシック」各登録アーティスト。「アンサンブル・ノマド」および、5台ピアノ「ピアノ・ツィルクス」、「Trio "N"」各メンバー。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。

公式ホームページ <http://nakagawakenichi.jp>

©Shuhei NEZU

## 魂を揺さぶる情熱の歌声!

佐賀のみなさん、こんにちは。

創立90周年、日本で一番歴史あるオペラ団体「藤原歌劇団」のテノール歌手、村上敏明です。

1999年の九州交響楽団「ニューイヤーコンサート」以来、実に25年ぶりに佐賀で歌えることを、とても楽しみにしています。

今回共演させて頂くピアニストの中川賢一さんは、日本全国で数多く共演させて頂いていますが、演奏のダイナミックさと繊細さのバランスが絶妙で、フルオーケストラの大音量から小川のせせらぎのようなわずかな音までを使い分ける、スーパーピアニストさんです!

私の歌への情熱と共に(私のリサイタルにはいつも「魂を揺さぶる情熱の歌声!」という枕詞が付けられています)、佐賀の地で新たな化学反応が起きる予感がしています!

今回のコンサートの大きな目玉は「オペラ歌手が歌う『昭和歌謡』」です!

「蘇州夜曲」「また会う日まで」「愛燦燦」etc....、限りなく美しいメロディーが数多く生まれた「昭和歌謡」は、現代の私たちが聴いても心に染み入る名曲揃いです。敢えて「テノールの歌声」でお楽しみください。

またその他にも、イタリアの「フニクリ・フニクラ」や「帰れソレントへ」等のナポリ民謡(Canzone Napoletana)や、「ヴォラーレ」や「コメ・プリマ」等のポピュラー・カンツォーネ(Canzone Popolare)、私の本職であるイタリア・オペラの名曲もお送りします。

それに加えて、中川賢一さんのピアノソロもたくさんお送りしますので、盛りだくさんの内容のコンサートを2時間でお楽しみいただけると思います!

中川賢一さんも私も、クラシック界有数の話術の持ち主ですので(自分で言うのもなんですが)、子供から大人までどなたでも楽しめるコンサートになること間違いなしです!

それでは、9月21日(土)に東与賀文化ホールでお会いしましょう!